

私の故郷

私は昭和8年7月9日に川越市今成町に生まれました。今成町は川越市街の西側にある小さな農村で当時の戸数は100軒程度で農家が90軒以上ある純粋の農村地帯でした。今成町は大正末期までは現在の野田5町、小室町、小ヶ谷町の4町で田面沢村という村を構成していました。村に沢という名称が入っていますが現在の泉小学校の裏には湧き水が多く湧き出していて私達が学校え入学した昭和15年頃は川越市立第5小学校という校名でしたが湧き水で手足を洗ったり色々と便利に使用していました。また今成の川越線と東上線の間に天神山と地名が有ってそこから湧き水が10ヵ所も噴出していて私達はその川で魚捕や水遊びをしていましたが湧き水なので冷たくて30分も入っていられませんでした。昭和の初期に田面沢村は川越市と合併しましたが田面沢農協は残っています。昭和20年代初期までは東上線と川越線も蒸気機関車が運行していて田園風景が広がる中をのどかに警笛を鳴して走っていました。また小ヶ谷町の入間川鉄橋の手前で東上線の電車が夏の間だけ臨時停車して入間川で多数の人が水泳や水遊びをして楽しんでいました。入間川の初雁橋の上流300M地点には砂利を採集する場所があって私達が豆汽車といっていた汽車で砂利を積んで西武線の南大塚駅まで運んでいました。その名残は今でも残っています。私の故郷の今成町は現在は住宅化が進み田園風景はなく昔の面影はなくなってしまいました。

11月の体重 65, 6K

11月15日 平川昭治